



WEB、電話等、さまざまなサービスをリアルタイムに

QiTalk Server

AITalk®5 Serverは、電話自動応答やインターネットサービスなど、ネットワークを利用し、マルチタスクで合成処理を行う場合に最適なエンジンです。

提供形態

サーバー設置型

主な用途

情報配信・メディア／電話自動応答システム／WEBキャンペーン・サービス／防災・警報

機能紹介



感情調整

シチュエーションや用途に合わせた感情表現を実現しました。

※一部の話者のみ利用可能です。



単語登録

業界や分野特有の専門用語や略語、製品名などの固有名詞の読み方を予め登録することが可能です。



マルチスレッド対応

CPUコア数に応じた音声合成処理を同時に実行可能でマルチコアCPUのメリットを最大限に活かします。



RESTインターフェース(HTTP/1.1)

WEBサービス等で、より使い易い、RESTインターフェースを採用。



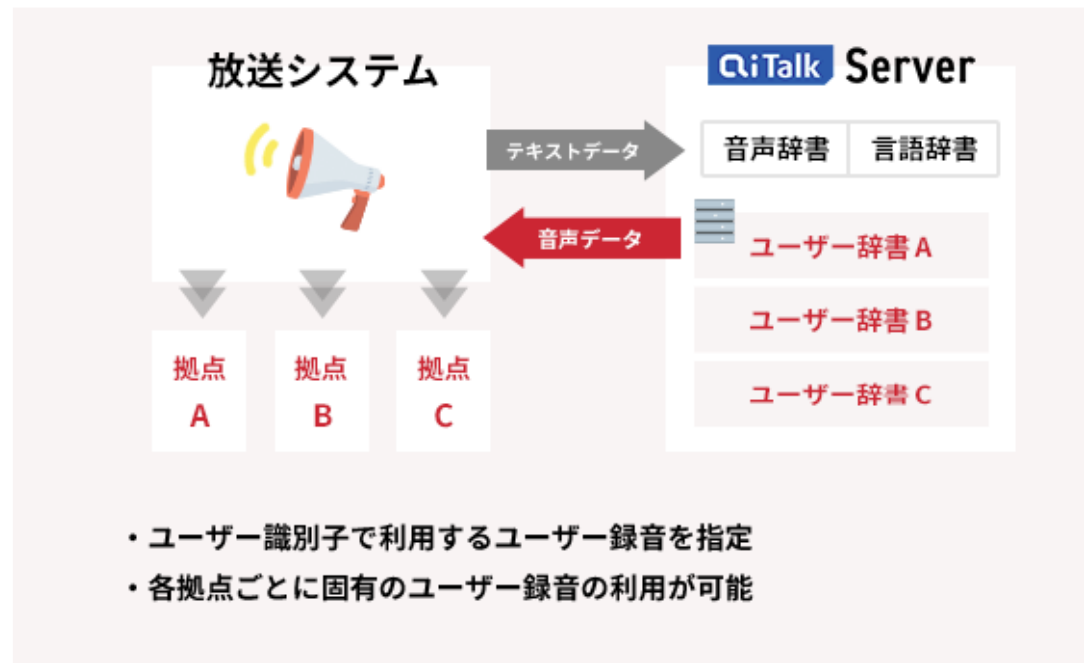
SSMLサポート

SSML (W3C勧告) 対応で、多彩な調整を汎用的なルールで指定することができます。

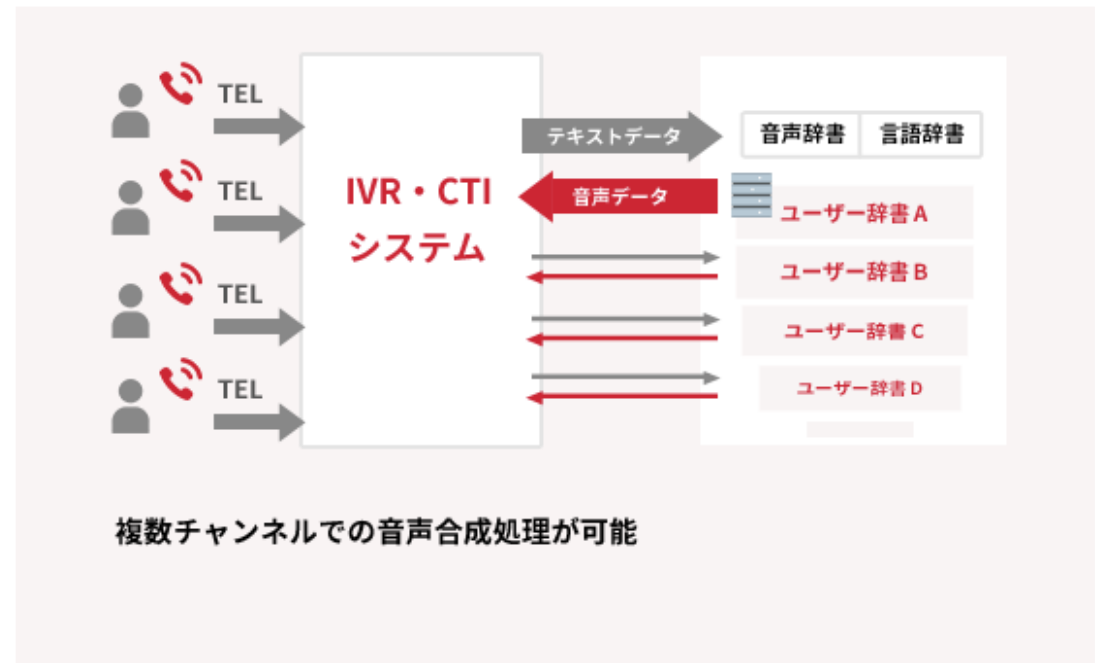
開発時のシステム構成イメージ



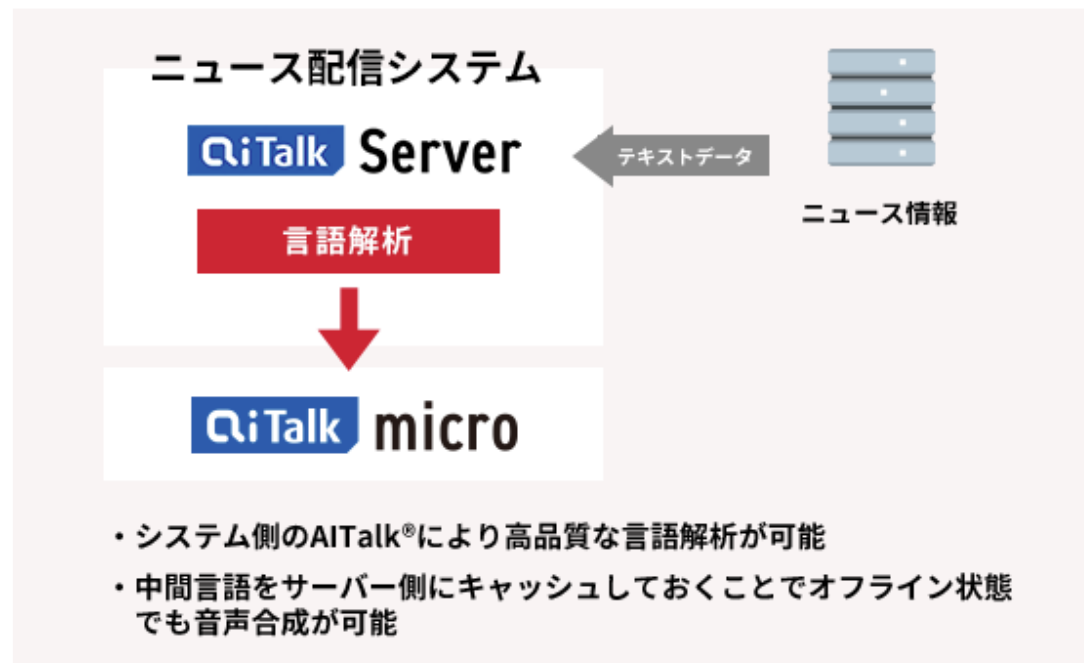
ユーザー識別子の活用（放送管理システム）



マルチスレッドによる音声合成処理機能の活用（IVR・CTI）



Serverとmicroを活用したハイブリットシステム（ニュース配信）



構成図



(※1) データ連携はRESTインターフェース (HTTP/1.1) での連携になります。

動作環境



CPU	AVX 拡張命令対応のプロセッサ *1
メモリ	約600MB(1話者使用時) *2
HDD/SSD	約600MB(1話者使用時) *2 *3
OS (Windows)	Windows 11 日本語版(64 bit) Windows 10 日本語版(64 bit) Windows 8.1 日本語版(64 bit) Windows Server 2022 日本語版 Windows Server 2019 日本語版 Windows Server 2016 日本語版 Windows Server 2012 R2 日本語版 Windows Server 2012 日本語版
OS (Linux)	Red Hat Enterprise Linux: 7.7(x64), 8.1(x64) Cent OS: 7.7(x64), 8.1(x64) Ubuntu (Server / Desktop): 18.04 LTS (x64), 20.04 LTS(x64), 22.04 LTS(x64)
ファイル フォーマット *4	16bit リニア PCM 形式 8bit リニア PCM 形式 8bit μ -Law PCM 形式
16bit リニア PCM 形式 8bit リニア PCM 形式 8bit μ-Law PCM 形式	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

*1 : Intel "Sandy Bridge" Core i3 以上, AMD Bulldozer, AMD Jaguar 以上のプロセッサ。DNNパラメトリック音声合成を使用しない場合は、AVX拡張命令に対応していないCPU (Intel Pentium 4 又はAMD Athlon 64以上のプロセッサ) でも動作します。

*2 : AiTalkの利用する領域です。動作には、OS などの利用する領域が別途必要です。また、話者によって必要な大きさは異なります。この値は「のぞみ」で計測した参考値です。

*3 : 話者1名の追加につき、300MB程度。(DNN音声合成の話者は、20MB程度)

*4 : 音声はモノラルとなります。音声合成時のサンプリング周波数は、音声辞書によって異なります。音声辞書は 48kHz, 44kHz, 22kHz, 16kHz のいずれかです。付属するリサンプリング処理機能を用いて、任意のサンプリング周波数の音声データを得られます。

※ 当製品は OSS を利用しています。製品同梱のライセンス情報をご確認ください。

※ 記載以外の開発環境は別途お問い合わせください。